

Reedbush スーパーコンピュータシステム (Reedbush-L) 運用開始のお知らせ

1. はじめに

本センターでは長時間ジョブ実行用演算加速装置付き並列スーパーコンピュータシステム (Reedbush-L) の試験運用を 2017 年 10 月 2 日より開始します。Reedbush-L は GPU を 4 基搭載したノード 64 台にて構成されるシステムです。以下に詳細をご説明します。

2. Reedbush-L システム概要

・ハードウェア

ノード単体性能 (ノード総数: 64 台)

CPU : Intel Xeon E5-2695 v4 (Broadwell-EP 2.1GHz, 18core) * 2, 1.209TF, 256GB, 153.6GB/s

GPU : NVIDIA Tesla P100 * 4, 単体性能 5.3TF, 16GB, 732GB/s

インターコネクト : Infiniband EDR 4x * 2 port (200Gbps)

ノード間ネットワーク : Full-bisection bandwidth Fat-tree

高速ファイルキャッシュシステム : DDN IME240 * 8, 153.6TB, 166.40GB/s

※並列ファイルシステムおよびログインノードは Reedbush-U/H と共通

・ソフトウェア

Reedbush-H と共通 (Web ページ¹ をご参照ください)

3. 試験運用について

・スケジュール

試験運用期間 : 10 月 2 日 (月) 9:30 ~ 10 月 27 日 (金) 9:00

※正式サービスは 10 月 31 日開始予定

・試験運用中の利用負担金は無料

・ジョブクラス制限値 (Reedbush-L)

キュー名	ノード数	制限 (経過) 時間		メモリ容量
		試験運用期間	正式サービス	
(l-regular)				
l-small	1 ~ 4	6 時間	168 時間	244GB
l-medium	5 ~ 8	〃	〃	〃
l-large	9 ~ 16	〃	〃	〃
l-interactive	1	6 時間	24 時間	244GB

※正式サービスではインタラクティブを含むすべてのキューでトークンが消費されますのでご注意ください。

・バッチジョブ制限

ユーザあたりジョブ同時実行数 2、ジョブ投入数 4

・利用対象ユーザ

試験運用開始時点で Reedbush-U/H の利用者の方については Reedbush-L にジョブ投入が可能となるよう設定を行います。試験運用中のトークン消費はありません。新規のご利用となる方は下記の受付窓口までご連絡ください。試験運用期間のみの利用も可能です。

・試験運用終了時点で Reedbush-L にて実行中のジョブおよび待ちジョブは全て削除されます。

・試験運用期間中はシステムの設定変更等のため、予告なく運用の停止、運用仕様の変更を行う場合がありますので、予めご了承ください。

¹ http://www.cc.u-tokyo.ac.jp/system/reedbush/reedbush_intro.html

4. 問い合わせ先

最新の情報は、本センター Web ページ² にて広報しています。

利用方法については利用支援ポータル³ の「利用手引書」をご覧ください。

メールによる問い合わせについては、事前に本センター Web ページ² にて情報がないかご確認の上、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

- ・利用申込に関する内容については、受付窓口 uketsuke@cc.u.tokyo.ac.jp までお願いいたします。
- ・利用相談、プログラム相談等に関する内容については、「問い合わせ」Web ページ⁴ に掲載の質問票に詳細を記載した上で、Reedbush スーパーコンピュータシステム専用相談窓口 soudan-rb@cc.u.tokyo.ac.jp まで連絡をお願いいたします。

² <http://www.cc.u-tokyo.ac.jp/system/reedbush/>

³ <https://reedbush-www.cc.u-tokyo.ac.jp/>

⁴ <http://www.cc.u-tokyo.ac.jp/support/reference.html>